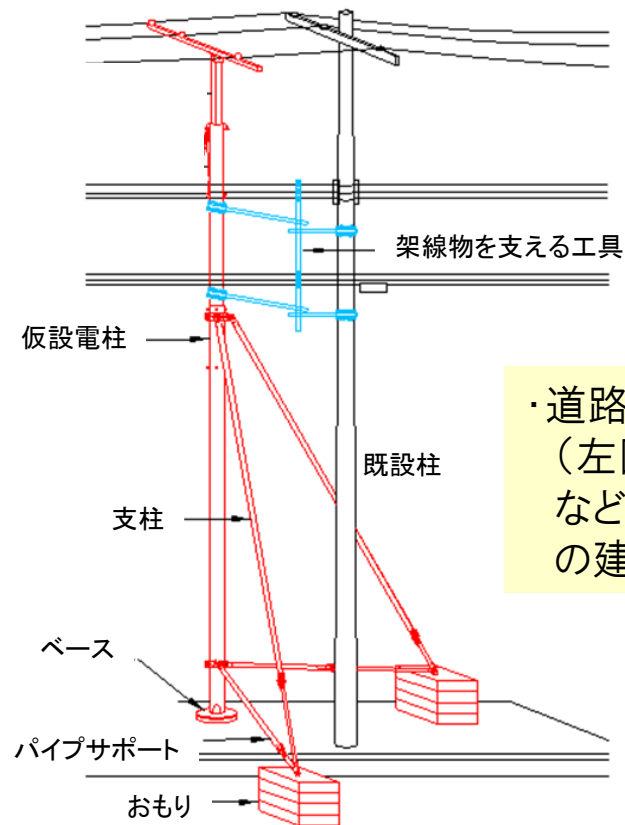


【事例①：電柱元位置建替工法の開発】

- 電柱建替工事において、既設の電柱と同じ位置に新たな電柱を建てる場合、一旦、仮設電柱を建てるための掘削工事を行う必要がありました。
- そこで、道路上に仮支持柱を施設して掘削を不要とする「電柱元位置建替工法」を開発しました。この工法により、建替工事の作業時間短縮とコスト低減が可能になります。



工事の状況



・道路上に施設した仮支持柱（左図：赤）で一時的に電線などを支えることで既設電柱の建替を行います。